

前回定例会（平成25年10月2日）以降の主な動き

平成25年11月6日  
資源エネルギー庁  
柏崎刈羽地域担当官事務所

1. 原子力・エネルギー政策の見直し

(1) エネルギー基本計画の策定

総合資源エネルギー調査会基本政策分科会

第6回【10月2日開催】、第7回【10月16日開催】、第8回【10月28日開催】

原発事故後の国のエネルギー政策を年内に定めるため議論を継続中。  
第6回では消費面、需要面から見たエネルギー政策のあり方等について  
第7回では今後の原子力政策について  
第8回では長期技術開発戦略等について、それぞれ議論。

(2) 電力システム改革

電力システム改革に関する制度設計WG（第3回）【10月21日開催】

電力システム改革の具体的な制度設計に関する検討・審議を行うためのWG  
第3回では小売全面自由化の詳細制度設計等を議論。

2. 高レベル放射性廃棄物の最終処分計画見直し

(1) 総合資源エネルギー調査会電気事業分科会放射性廃棄物WG

(第4回)【10月15日開催】

停滞している高レベル放射性廃棄物の最終処分のあり方について本年5月より検討。第4回では国民に信頼される最終処分プロセスへの見直しについて議論。

(2) 総合資源エネルギー調査会電気事業分科会原子力小委員会地層処分技術WG

(第1回)【10月28日開催】

上記放射性廃棄物WGの議論とあいまって、これまで進めてきた地層処分の安全性・技術的信頼性について、関連学会等から選ばれた専門家により最新知見等を踏まえた再評価を行い、今年度中に取りまとめを行う。

3. 福島第一原子力発電所汚染水処理対策関係

(1) 汚染水対策現地調整会議（第2回）【10月9日開催】

政府原子力災害対策本部下に設置した現地会議。汚染水問題について現地における政府機関、東京電力等関係者の情報共有、連携を強化し、対策の具体的な進め方について検討を行う。第2回では汚染水対策の進捗や課題について議論。

(2) 汚染水処理対策委員会（第8回）【10月25日開催】

学識経験者、研究機関、東京電力、経産省等の委員構成。本委員会では汚染水問題の潜在的风险を洗いだし、汚染水対策を予防的かつ重層的に実施する。第8回では汚染水対策全体像の年内に取りまとめに向けた議論等を実施。

(3) 平成25年度汚染水対策事業補助事業者の決定【10月9日①、10日②付】

①凍土遮水壁実証事業→ 鹿島建設、東京電力（共同提案）

②高性能多核種除去設備実証事業→ 東京電力、東芝、日立GE（共同提案）

4. その他

(1) 電力需給検証小委員会（第3回）【10月23日開催】

2013年冬季電力需給安定化対策提言の報告書案について議論  
～ 2013年冬季の電力需給は各電力管内での電力安定供給に最低限必要な予備率3%以上を確保できる見通し

(2) 電気事業法改正案国会再提出【10月15日】